

研究協力のお願

昭和大学歯科病院では、下記の臨床研究(学術研究)を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

中高年の咬合状態と健康寿命への影響調査

1. 研究の対象および研究対象期間

2017年4月1日から2023年3月31日までに昭和大学歯科病院矯正歯科、補綴歯科、口腔機能管理科(高齢者歯科)、歯周病科、顎関節症治療科、インプラント歯科を受診した患者さん。

2017年4月1日から2023年3月31日に医療法人社団 風と緑 田園調布 ヴェルデ矯正歯科を受診した40歳以上の患者さん。

2017年4月1日から2023年3月31日にフォレスト矯正歯科を受診した40歳以上の患者さん。

上記患者のうち、口腔内写真もしくは歯列模型にて咬合状態の評価が可能な患者さん。

2017年4月1日から2023年3月31日に日本橋 AQUA 歯科・矯正歯科 包括 CLINIC を受診した40歳以上の患者さん

2. 研究目的・方法

近年、平均寿命が延伸するに伴い、平均寿命と健康寿命の差が大きくなってきています。健康寿命を延ばすためには、日常的に食事や運動習慣、睡眠、歯の健康維持などに取り組む必要があります。不正咬合や歯並びの乱れは、咀嚼や発音に問題を引き起こすだけでなく口腔内の清掃を維持しにくくする原因にもなります。矯正歯科治療はこれらの問題を解決するための治療方法であり、健康寿命の延伸に貢献すると考えられます。本研究では中高年の不正咬合の状態と健康寿命への影響を調査することを目的としています。

昭和大学歯科病院を受診した患者さんの口腔内写真もしくは歯列模型より咬合状態の評価をし、レントゲン写真(パノラマX線写真、全顎的なデンタルX線写真、コーンビームCTデータ)、MRI(MR検査結果の画像)、カルテ記載情報(歯周基本検査、顎関節症の有無)より歯の健康状態の評価をします。また、カルテ記載情報より先天性疾患の有無、認知機能に関する情報、要支援・要介護の有無、日常生活動作(ADL)状態を取得し、健康寿命への影響を調査します。

3. 研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2024年 12月 31日まで

4．研究に用いる試料・情報の種類

口腔内写真もしくは歯列模型、レントゲン写真（パノラマ X 線写真、全顎的デンタル X 線写真、コーンビーム CT データ）カルテ記載内容（歯科治療の履歴、歯周病の状態、顎関節症の有無、先天性疾患の有無、認知機能に関する情報、要支援・要介護の有無、日常生活動作（ADL）に関する情報）を用います。

5．外部への試料・情報の提供

該当致しません。

6．研究組織

研究責任者 昭和大学歯学部歯科矯正学講座
 瀧澤 秀臣
 昭和大学歯学部歯科矯正学講座 中納 治久

既存試料・情報の提供のみを行う機関

- ・医療法人社団 風と緑 田園調布
 ヴェルデ矯正歯科 矢野 圭介
- ・フォレスト歯科矯正歯科 森田 明子
- ・東京日本橋 AQUA 歯科・矯正歯科 包括 CLINIC 綿引 淳一

7．お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学歯学部歯科矯正学講座 氏名：瀧澤 秀臣
 住所：東京都大田区北洗足 2・1・1 電話番号：03-3787-1151(内線：259)